こくえいびほくきゅうりょうこうえん
国営備北丘陵公園
PRESS RELEASE

2022 年 6 月 1 日
本紙含む　2　枚

庄原市内小学校の課外授業
6/8(水)「第 1 回 自然観察会」開催！

昨年の「第 1 回 自然観察会」の様子（2021 年 6 月 24 日撮影）

当公園では、庄原市内小学校の課外授業の一環として、庄原市立東小学校の児童の皆さんを対象に「自然観察会」を年 4 回（6・9・10・2 月）開催しています。公園内の動植物を採集・観察し、子どもたちに自然の大切さについて学んでもらうプログラムです。

「第 1 回 自然観察会」開催！

【日　時】2022 年 6 月 8 日（水）　9：30～11：40
【場　所】ひばの里　参集殿とその周辺
【概　要】園内の植物・生き物の観察、スケッチの仕方について
【参　加】庄原市立東小学校　29 名（3 年生　26 名、5 年生　1 名、先生　2 名）

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園　備北公園管理センター
企画広報課　課長補佐：末長（すえなが）

〒727-0021　広島県庄原市三日市町 4-10
TEL：0824-72-7000　FAX：0824-72-7828
メール：kikaku@bihoku-park.jp
ホームページ：https://www.bihokupark.jp

別紙-1

令和４年度　国営備北丘陵公園

「第１回自然観察会」の実施要項

1　主　催

備北公園管理センター

2　趣　旨

国営備北丘陵公園内の生き物を観察して「なぜ？どうして？」という科学する心を育む総合学習にする。
「見る」⇔「考える」⇔「説明する」ことが出来る人を育てる。
SDG-sに注視し、持続可能な地球のあり方を考え自然体で考える人を育てる。

3　日　程

2022年６月８日(水) 9:30 ～11:40（東小学校）　雨天決行

4　対　象

■ 東小学校(３年生 26名 、５年生 １名 、益田先生･谷本先生)

5　会　場

■ ひばの里　参集殿他

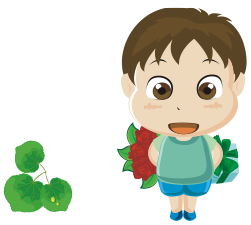
6　具体的な内　容

① 持続可能な地球のあり方について
自然を壊して人が住めなくなっていったイースター島を視察した体験談から、今の生活を続けていて100年後にも私たちは地球に住めるのか考え、意見交換をしてみよう！

② 「植物博士」といわれている伊藤之敏先生に公園内の植物観察を指導して頂き、植物の不思議・人と植物の関係などをフィールドで学ぶ。植物の簡単なスケッチをします。
昆虫・メダカ博士の清田博之先生から話を聞き,フィールドで観察し簡単なスケッチをします。

7　講　師

① 伊藤 之敏先生（植物観察ほか）
② 梶岡 幹生先生（ビオトープと SDGsほか）
③ 清田　博之先生（昆虫･メダカほか）
④ 清水 博生先生（生き物全般）
⑤ 高村　有希先生(生き物全般)



8　スケジュール

9:30 ～ 9:35	開会　主催者あいさつ・先生の紹介 スケジュールと注意事項	（5分）
9:35 ～ 9:45	①「平成 15 年にビオトープをつくりました」 ②「ビオトープ」とは何か？　なぜ？どうして？	梶岡 （10分）
9:45～ 9:50	③ 事前の質問事項について（3～4問回答）	伊藤・清田 梶岡・清水 （5分）
9:50 ～10:30	④ 園内の植物、生き物の観察会	伊藤・清田 （40分）
10:30～ 10:40	休　　憩	（10 分）
10:40 ～ 11:00	⑤ 植物の話 ⑥ メダカの話	伊藤（10 分） 清田（10 分）
11:00～11:30	⑦ 植物・昆虫のスケッチ	伊藤・清田 （30 分）
11:30～11:40	『気づきや今日調べたこと学んだことの報告』 ・何人かの児童が発表　　閉　会	

≪ 服　装 ≫

- 楽な服装

≪ 持参するもの ≫

- 画板と色鉛筆
- 水筒　等